

目標達成計画

事業所名 グループホーム やすらぎの里

作成日: 平成28年4月14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けに取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	運営推進会議が年2回の実施で終わってしま。25日に一時的な会議計画表を作成し実施に取り掛	運営推進会議を年4回開催予定。計画表を作成し、内3回は会議形式残り回を行事参加形式にする。	年間計画表の作成。 会議形式 ) 交互に実施。 行事参加形	12ヶ月
2	11 (7)	職員の意見が聞えず、言いやすい場を提供するよう心掛けてはいたが会議とV2の場を設ける時間が少なかった	毎月1回の課内会議 職場内勉強会の実施。	年間計画表の作成。 職場内勉強会も同時に実施。	12ヶ月
3	35 (13)	現在スプリンクラーの設置が小さく防炎設備が不十分である。	スプリンクラーの早期設置ができる様行政に働きかける。	現在の施設は仮設住宅であり、県の許可がおりないとスプリンクラーの設置が出来ない。早期に設置許可がおりる様行政に働きかけていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。